



大阪市立天満中学校

「結び」 ニュース

教育目標 「自学・自律・思いやり」

天満中学校にかかわるすべてのひとを結ぶ



校長室だより 第175号 令和8年10月30日



「好き」から芽生え、「得意」を伸ばす挑戦のストーリー

1. 「好き」からスタートする未来



アジア大会で活躍する10代選手も
「好き」がキッカケ

水泳やeスポーツの選手も、小さな出会い
から「好き」になり「得意」へと伸ばした。

「好き」の継続が
将来の夢や仕事につながる



動物好きから獣医やトリマーへ、アニメ好き
からアニメーターや監督へと選が広がる。

2. 困難や「苦手」を乗り越えて「得意」を増やす



少しでも苦手分野を減らす
挑戦が、新たな「得意」を生む
きっかけになる。



3. 継続には苦難や苦手なことを乗り越える場面がある



中間テストの
「できそうな部分」を
苦手克服の 突破口に

汗や涙、怪我を乗り越えた
経験は、その後の人生でも
大きな糧となる。

4. 新たな「得意」へ



10/23 第32回体育大会 「全力で燃やせ！青春の炎」

教育目標 「**自学・自律・思いやり**」

10/9 全体練習



3年生全員リレー前のパフォーマンス



10/21 応援旗の投票



部活動対抗リレー



誰もが誰かを応援し、誰かに応援されている。それがはっきりと見えることもあれば、見えな
いこともあるけれど・・・



2026年10月26日
全校集会君たち、世界を変えてみたくなはないか？
～ 読書週間に寄せて～金城一紀
「レヴォリューションNo.3」

1 突然の言葉

「君たち、
世界を変えてみたくなはないか？」落ちこぼれ男子校「鹿羽中央高校」の
授業中、生物教師モローが
生徒たちに放った言葉です。

2 落ちこぼれたちの挑戦

自分たちは成績も評価も低い。
でも、モローの言葉に刺激を受けた
彼らは、
お嬢様女子校の文化祭に
潜入するという無謀な計画を立てます。それは、
彼らにとって本気の計画だった。3 世界を変える力と、
世界をよくすることは同じではないAIの悪用によるサイバー攻撃や、
フランスの高校生たちのデモなど、
世界を変える力は、
必ずしもよい方向に使われるとは限りません。大切なのは、
その力を何のために、
どのように使うのか。

4 本がくれるもの

本を読むことで、
自分とは違う人生を体験し、
さまざまな価値観に出会える。当たり前だと思っていたことが、
実は当たり前ではなかったと
気づくこともある。

5 こんな自分を変えたい

- どうせ無理だと諦めてしまう
- 自分には才能がない
- 自分一人が何か言っても変わらない
- みんながそうしているから

でも、本当にそうでしょうか？
小さな一歩が、世界を変える
きっかけになるかもしれません。

6 読書から始めよう

何かを変えるために、
まずは知ること、考えること。
そして、行動すること。そのきっかけのひとつが、
読書です。もっとよい社会をつくるのは、
特別な人だけじゃない。
今の君たちの一歩から始る。この読書週間に、
ぜひ一冊、本を手にとってみてください。読書週間
10/27～11/9

10/13 生徒会立ち合い演説会

10/2 研究授業



他校の先生方も交えて
授業研究をしました



学校をより良くしようと
熱弁をふるいました

10/18 ゆめキタステージ



昨年の万博プログラムで
ガーナに行った生徒による
報告会が行われました

保護者・地域の皆様へ

本校教育活動の推進にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。校長室だより「結び」ニュースをご覧ください感謝申し上げます。ホームページ上での掲載に留めさせていただいておりますが、紙で印刷したものも校長室の前にご用意させていただいておりますので、必要な方はお子様を通じてお手にしていただければ幸いです。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

